

「DX 認定事業者」に認定



**エアー、経済産業省が定める「DX認定事業者」に認定  
～AIR-NEXUSを活用し、社内外でDXを推進～**

株式会社エアー（本社：大阪府吹田市 代表取締役社長：森 剛、以下「エアー」）は、経済産業省が定める「DX認定制度」に基づく「DX認定事業者」として認定を取得しました。この度の認定取得を契機に、AI・データ利活用・セキュリティを融合したDXの取り組みをさらに強化し、顧客の業務変革と価値創出の実現に貢献してまいります。

**■取得の背景**

「DX 認定制度」は「デジタルガバナンス・コード」の基本的事項に対応する企業を国が認定する制度です。当社は「顧客、業界、社会から尊敬される企業」をめざし、「ITでもっと便利と安心を」をミッションに掲げています。

その実現に向けて、代表取締役直轄の「DX イノベーション室」を設置し、全社横断でDXを推進するとともに、AI 実行基盤「AIR-NEXUS」を活用した業務変革や生成 AI 活用を進めてきました。さらに、一般社団法人生成 AI 活用普及協会（GUGA）への入会を通じて、生成 AI に関する最新動向や知見を取り入れながら AI 活用の高度化を図っています。こうした取り組みが評価され、この度 DX 認定事業者として認定の取得に至りました。

**■DXの取り組み**

当社のDXは単なる業務のデジタル化にとどまらず、ビジネスモデルの変革や顧客提供価値の最大化、AI 活用の標準化を軸としています。経営層主導のもと全社的にDXを推進し、業務改善や新規ビジネスの創出を進めています。

**1. AIR-NEXUS を中核とした DX 推進**

DX 推進の中核となるのが AI 実行基盤「AIR-NEXUS」です。AI エージェントが企業内に分散する業務データとセキュアに連携し、分析から業務実行支援までを一貫して行う FDE ビジネスにより、データに基づく業務改革を推進します。

**2. 自社における AIR-NEXUS 活用**

AIR-NEXUS を自社業務に適用し、営業・顧客対応・業務プロセスにおける意思決定の高度化を図っています。業務データの分析や AI エージェントによる支援を通じて、属人化の低減や生産性向上に取り組んでいます。

**■今後の展望**

当社は 50 周年に向け、「仕事が楽しく、モチベーションが高い職場」を AI の力で実現することをビジョンとして掲げています。

その実現に向け、今後は AIR-NEXUS を活用して従来の SaaS 提供や SI 受託が中心の市場に対し、AI エージェントの設計・実装を通じて業務成果の創出まで支援する「業務完遂型 DX 支援サービス」へ転換を進めてまいります。

また、自社での実践を通じて得られた知見を顧客へ展開することで、社内外が一体となって継続的に価値を創出する循環型の DX 支援モデルを構築し、お客様の DX 推進と自社変革の双方を加速させてまいります。

DX推進の取り組みについてはこちら：<https://air.co.jp/company/dxstrategy/>

「DX 認定事業者」に認定

---

---

[プレスリリースについてのお問い合わせ]

株式会社エアー マーケティンググループ 電話：03-6773-7996 Email：[info-desk3@air.co.jp](mailto:info-desk3@air.co.jp)

---

[エアーについて]

株式会社エアーは、「セキュリティ」「データ活用」「AI」の3つの分野に注力し、メールアーカイブ・監査ソリューション「WISE Audit」、メール誤送信対策ソリューション「WISE Alert」「365 Alert」など自社開発製品の販売を行うほか、「Qlik」「AIR-NEXUS」など海外の先進的な製品を提案・販売しています。製品販売にとどまらず、お客様の課題やニーズを深く理解し、最適な付加価値を組み合わせることで多様なサービスを展開しています。

株式会社エアー：大阪府吹田市

代表取締役社長：森 剛

URL：<https://air.co.jp/>

- ・AIR-NEXUSは、株式会社エアーの商標登録申請中です。
- ・WISE Alert、365 Alertは、株式会社エアーの登録商標です。
- ・WISE Auditは、株式会社日立システムズエンジニアリングサービスと株式会社エアーの登録商標です。
- ・文中や図中に記載されているその他製品名および会社名は、一般的に各社の商標または登録商標です。
- ・製品やサービスの仕様は予告なく変更することがあります。

END